



(上) 春到(昭和42年)東京藝術大所蔵 | (左) 浅間高原(五)(昭和55年)アーツ前橋所蔵 | (右) 孔雀(昭和7年)永青文庫所蔵

学芸員 辻 瑞生

見ごたえある初の回顧展 表現を探究した軌跡です

田中青坪は戦後、日本美術院以外での作品発表や個展を開催していません。今回の回顧展を開催するために、山形県から熊本県まで全国を飛び回り、時間をかけて作品を集めました。集大成といえる浅間シリーズ5点から、個人所蔵の未公開作品まで貴重な作品が多数そろいました。師である小茂田青樹や、特に好きだったフランスのラウル・デュフィの作品も一緒に展示するため、新しい表現を探究した青坪の世界観を肌で感じてもらえると思います。

■学芸員によるギャラリートツアー

日時＝3月19日(土)・4月14日(休)、午後2時～3時

■当日会場へ直接

中堅作家を紹介する

Art Meets 03
同時開催

Art Meets 03

石塚まこ | 康(吉田)夏奈

ISHIZUKA Mako

KOU (YOSHIDA) Kana

中堅作家を紹介する「Art Meets03」を、入館無料の1階展示室で同時開催します。第3回は、石塚まこ、康(吉田)夏奈。学芸員によるギャラリートツアーは、4月17日(日)午後2時から行います。

期日＝3月19日(土)～5月31日(火)

■舟がなくても行ける「よその国」さがしワークショップ

日時＝3月20日(日)午後2時～5時



石塚まこ
1974年兵庫県神戸市生まれ。ストックホルム、パリ在住。



康(吉田)夏奈
1975年東京都生まれ。香川県小豆島在住。

対象＝小学生以上、先着15人

内容＝石塚まこさんを講師に、前橋や群馬の中で外国と結びつく場所を探索

■同館 ☎027-230-1144へ

田中青坪 永遠のモダンボーイ

THE ETERNAL
MODERN BOY

Seihyo

田中青坪 たなか・せいひょう



小倉遊亀や奥村土牛とともに、29歳の若さで日本美術院同人に推挙され、院展を中心に活躍した日本画家です。東洋画や西洋絵画を地道に

研究し、日本画特有の線描と西洋絵画の陰影法を取り入れた、独自の表現を追求しました。明治36年本市本町生まれで、3歳で東京に転居。日本美術院評議員など歴任し、平成6年没。



花による少女(昭和4年) 熊本県立美術館所蔵

2016年3月19日[土]——5月17日[火]

アーツ前橋で、企画展「田中青坪 永遠のモダンボーイ」を開催します。前橋出身の日本画家・田中青坪、初の回顧展です。下記のクーポン券を持参すると、1枚につき1人の観覧料が一般500円から300円に割引になります。

問い合わせは アーツ前橋 ☎027-230-1144

田中青坪は大正、昭和と日本美術院を中心に活躍した日本画家で、「永遠のモダンボーイ」と呼ばれました。モダニズムを追求し、次々に新しい作風を試みながら、晩年は自然の本質を深く見つめた風景画を制作。独自の世界を探索しました。本展では、各年代の本画やスケッチなど、約70年の画業で生み出した作品が一堂に集まります。

観覧料Ⅱ(一般)500円(午後5時以降の入館者・学生・65歳以上・10人以上の団体は300円、4月10日(日)と5月7日(土)は無料)

休館日Ⅱ水曜(5月4日は開館し5月6日は閉館)

■ワークショップ「岩絵具で描いてみよう」

日時Ⅱ3月27日(日)午後2時～5時

対象Ⅱ小5以上、先着15人

講師Ⅱ日本画家・井田昌明さん

■3月25日(金)までに同館へ

■こどもアート探検

日時Ⅱ3月26日(土)午後2時

対象Ⅱ小学生以下

■当日会場へ直接



「まえばし」×アーツ前橋
田中青坪展
5月17日(火)まで
クーポン券